

TOTO

施工・取扱説明書

自動水栓用取替脚

TN75-1型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

工事店様へのお願い この施工・取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

⚠ 注 意

禁 止

湯水を逆配管しない
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

！ 必ず実行

フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う
湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

取付面が薄壁の場合は、事前に厚さ12mm以上の合板を使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。

取付面がタイル・コンクリート壁の場合は、市販のコンクリート用プラグなどを使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。

取り付けには同梱の壁取り付けねじ（なべ頭タッピンねじφ4.5×38）を使用する
取り付けが不安定になり、落下してけがをするおそれがあります。

1 部品の確認

3 取り付け前に

同梱品		必要別売品	
部品名	数量	フレキシブル管（銅管）	
施工・取扱説明書	1	TN65LX25	250mm
取替脚	2	TN65LX30	300mm
タッピンねじ	8	TN65LX35	350mm
		TN65LX40	400mm
		TN65LX45	450mm
		TN65LX50	500mm
		TN65LX55	550mm
		TN65LX60	600mm
		フレキホース（樹脂ホース）	
		TNY98LRX50	500mm
		止水栓	
		T4AU	

注意
フレキシブル管は、現場に応じて最適長さを選定ください。

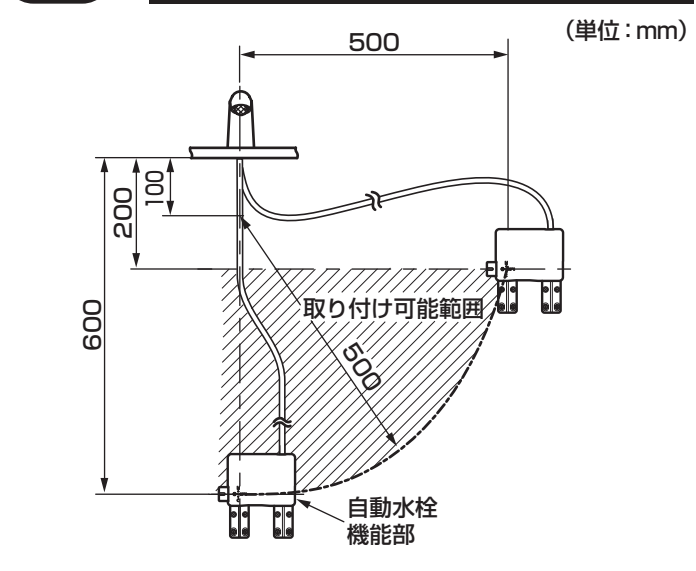
2 仕様	
給水接続	G1/2
取替対象商品	TENA5*A型 TENA6*A型 TENA22*型

3 取り付け前に

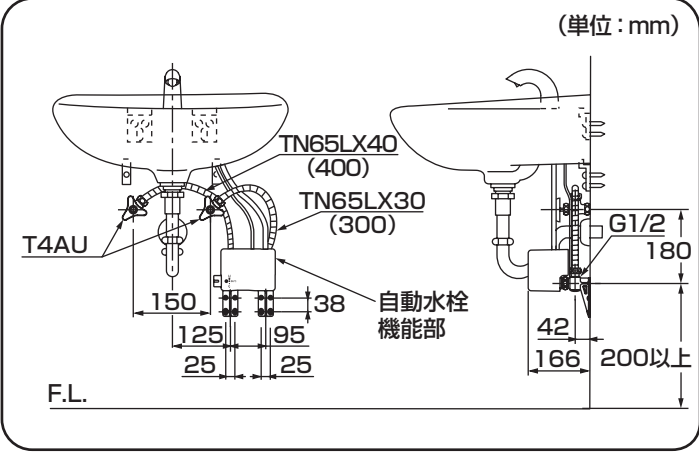
4 自動水栓機能部取付範囲

- これは、自動水栓（サーモスタット混合栓タイプ）に使用する取替脚（TN75-1）の施工・取扱説明書です。
- 自動水栓「アクアオート」の機能部を設置する際に配管や配線が障害になり止水栓に取り付けできない場合、または商品が正しい向きに取り付かない場合にご利用ください。
- 旧型自動水栓（TEL1,TEL1B,TEL2,TEL2B）から現行の自動水栓（TENA50A型他）への取り替えが可能です。
- 尚、取替脚以外の取付方法などについては、自動水栓に同梱されている施工説明書をご参照ください。

4 自動水栓機能部取付範囲



5 施工例



- 注意**
- 機能部はメンテナンスのため、床より200mm以上の位置に取り付けてください。
 - フレキシブル管は小さい角度で曲げないでください。また、袋ナット付け根部分を曲げないでください。

6 施工手順

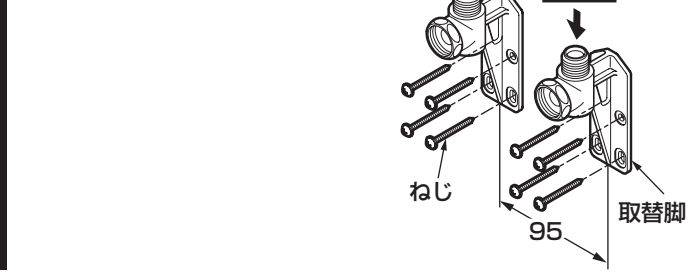
- 重要**
- 1 給水管内の清掃
取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂、給水口についたシールテープなどを完全に洗い流す。**
 - 2 機能部の位置決め
 - ①止水栓（元栓）を閉める。

注意
自動水栓に同梱しているフィルター付き止水栓は、使用しません。

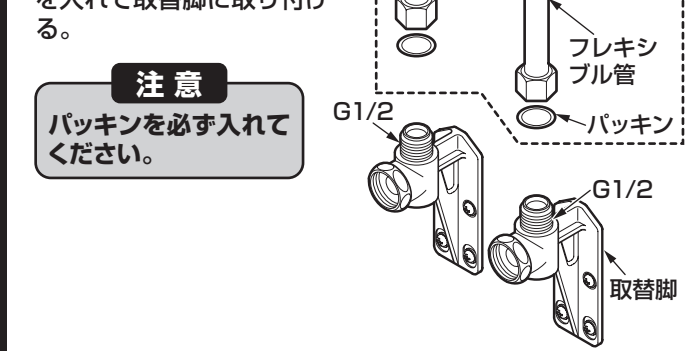
 - ②取替脚にフレキシブル管および機能部を仮取り付けする。
 - ③機能部設置位置を決め、取替脚のねじ固定部に穴位置をけがく。
 - ④取替脚から仮取り付けしたフレキシブル管および機能部を取り外す。

注意
必ず機能部接続口が上になるように固定してください。水が浸入し、不具合の原因になります。

3 取替脚の取り付け



4 フレキシブル管の取り付け



5 機能部の取り付け

- ①取替脚の袋ナットにパッキンを取り付ける。
 - ②機能部を取り付ける。
-

6 自動水栓の取り付け

以降は、自動水栓の施工説明書に準じて施工を行ってください。

7 フィルターの掃除

- ①止水栓（元栓）を閉める。
 - ②開閉工具をふたの溝に差し込み、ゆるめてフィルターを取り出す。
 - ③フィルターやふたに詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで洗い流す。
 - ④フィルターをふたに組み付ける。
 - ⑤ふたを取り付け、止水栓（元栓）を開ける。
-

